

コースNo.
18

ビジネスコミュニケーションとリーダーシップ

メンバーから信頼されるリーダーになるために

対象者

経営幹部、管理者(候補者)

研修期間 平成29年10月17日(火)～10月19日(木) 3日間 研修時間 **21時間** 募集人員 **30名** 受講料 **31,000円(税込)**

● 研修のねらい

今や、経験則に頼った過去の成功方式が通用し難い時代となり、上司は部下に対して「こうすればうまくいく」という答えを教えることが難しくなっています。また、「過去の延長線上に未来はない」とは言い尽くされたことであり、環境変化に適応しないと生き残ることはできないと言われてますが、実際には変わることは容易でなく、さらには「今適応できている」ことと「適応力がある」ことには大きな違いがあると言えます。

本研修では、成果を上げているリーダーが実践しているビジネスコミュニケーションを学び、チームにおけるリーダーの意義について考えるとともに、将来の環境変化に対応するリーダーとなる条件について考察します。

● ポイント

- ①メンバーのやる気を引き出す、リーダーの柔軟なコミュニケーションについて学びます。
- ②リーダーの意義を明確にする機会となります。
- ③自社における変化を妨げる要因とその打開策を考察します。

● カリキュラム概要

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

月/日	時間	科目	内容	講師 (敬称略)
10/17 (火)	10:20～ 10:30	開講式 オリエンテーション		
	10:30～ 12:30	ビジネス コミュニケーション の基本	<ul style="list-style-type: none"> ◆コミュニケーションの機能と役割 ◆なぜあなたの話はメンバーに通じないのか ◆できるリーダーが実践しているコミュニケーションとは 	
	13:30～ 18:30	成果を上げる メンバーを育てる コーチング手法	<ul style="list-style-type: none"> ◆自ら考えて動く自律型チームの作り方 ◆メンバーのやる気と潜在力を引き出すことが成果につながる ◆リーダーのコミュニケーション能力でチームが蘇る 	
	18:45～ 20:15	交流会	受講者同士の懇親と情報交換	
10/18 (水)	9:00～ 12:00	メンバーの タイプに応じた コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ◆リーダーとしての自分のタイプを知ろう ◆タイプの特長を理解することがメンバーの成長につながる ◆自分の話が通じない理由が分かった ◆メンバーのタイプが分かると事業戦略が立てやすい 	合同会社人材 開発アカデミー 代表社員 中小企業診断士 笹森 光彦
	13:00～ 18:00	変革の リーダーシップ	<ul style="list-style-type: none"> ◆変革を妨げるものは何か ◆事例から学ぶあるリーダーの苦悩 ◆リーダーシップとは「絵を描き、組織を巻き込み、成果を上げること」 ◆絵を描くための時間軸と空間軸 ◆リーダーとして到達したい3年後の姿 	
10/19 (木)	9:00～ 12:00	課題形成力と 課題解決の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆問題の認識と課題形成 ◆問題意識を高めるには何が必要か ◆問題解決力の向上とは 	
	13:00～ 16:00	メンバーから 認められるリーダー になるために	<ul style="list-style-type: none"> ◆「誰にどんな価値を提供するのか」という企業活動の根本の再確認 ◆合意形成がチーム力を高める ◆組織風土を考える ◆リーダーが陥る「駆り立てる力」とは 	
	16:00～ 16:20	終講式		

講師紹介



笹森 光彦 (ささもり みつひこ) 合同会社人材開発アカデミー 代表社員・中小企業診断士

明治大学卒業後、大手アパレルメーカーである株式会社オンワード樺山に入社し、20年に亘って営業経験を積む。その後、PHP研究所北海道拠点である札幌PHP有限会社朝日田コーポレーションに勤務し、常務取締役を務める。平成27年に合同会社人材開発アカデミーを設立し、代表社員に就任。営業リーダーの育成を始めとした階層別の研修及び人材育成コンサルティング業務に携わる。部下育成のためのコミュニケーションとしてのコーチングやリーダーシップを人材育成テーマの中心として活動しており、研修実績は北海道財務局、北海道開発局、JA、医療機関、一般企業と、幅広い。